

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)12月15日調査時点

【水温】 16.0~11.4℃。 平年並み~やや高めで推移。

【プランクトン】 県内全域で目立った発生はありません。

【栄養塩量】

桑名、南勢一部を除き少なく、鳥羽・桃取、安楽島で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)

予測潮位 -7cm ~ +25cm やや高め推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

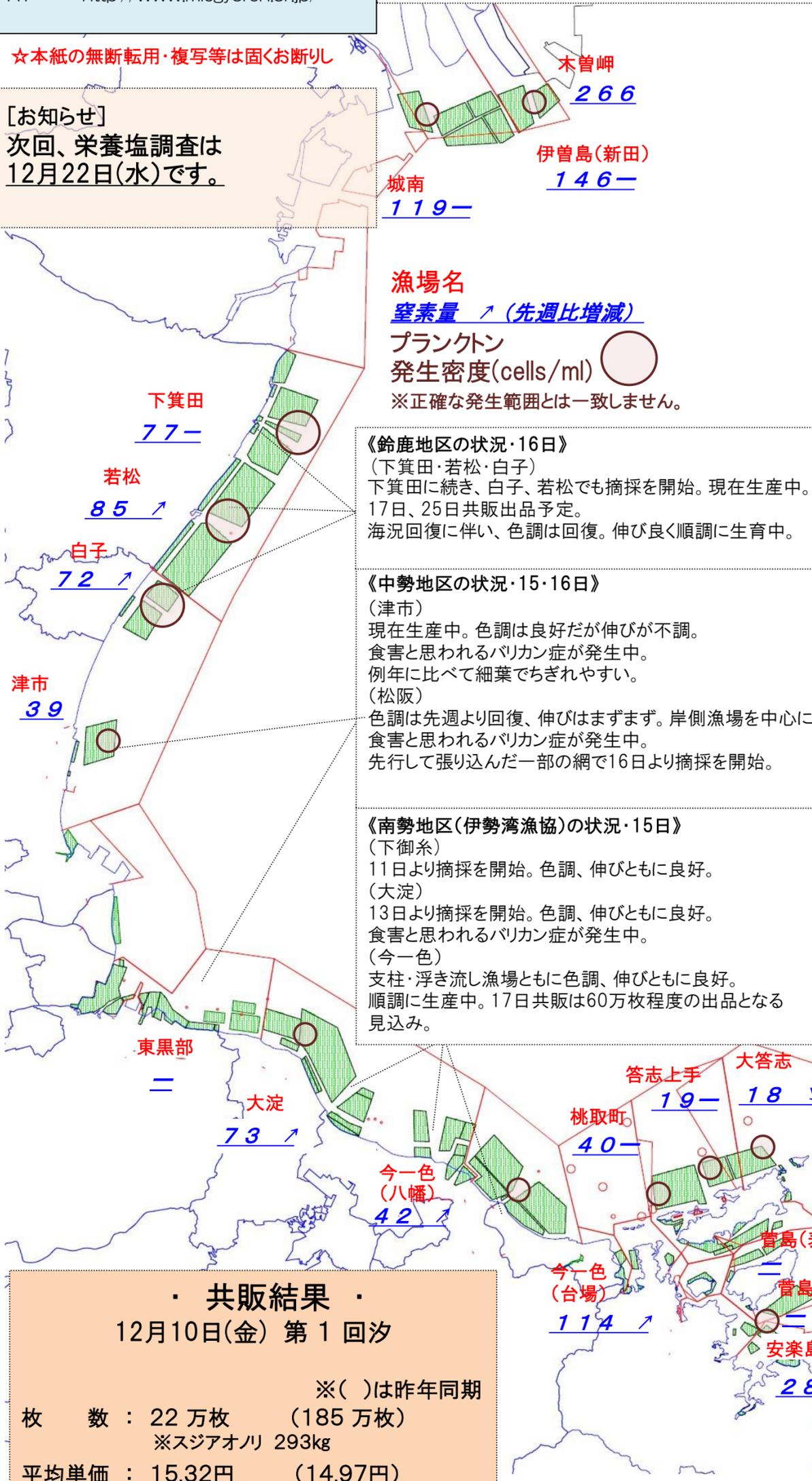
<試験分析等>

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

[お知らせ]

次回、栄養塩調査は
12月22日(水)です。



漁場名

窒素量 ↑ (先週比増減)

プランクトン

発生密度(cells/ml) ○

※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・16日》

(下箕田・若松・白子)

下箕田に続き、白子、若松でも摘採を開始。現在生産中。

17日、25日共販出品予定。

海況回復に伴い、色調は回復。伸び良く順調に生育中。

《中勢地区の状況・15・16日》

(津市)

現在生産中。色調は良好だが伸びが不調。

食害と思われるバリカン症が発生中。

例年に比べて細葉でちぎれやすい。

(松阪)

色調は先週より回復、伸びはまずまず。岸側漁場を中心に

食害と思われるバリカン症が発生中。

先行して張り込んだ一部の網で16日より摘採を開始。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・15日》

(下御系)

11日より摘採を開始。色調、伸びともに良好。

(大淀)

13日より摘採を開始。色調、伸びともに良好。

食害と思われるバリカン症が発生中。

(今一色)

支柱・浮き流し漁場ともに色調、伸びともに良好。

順調に生産中。17日共販は60万枚程度の出品となる見込み。

《桑名地区の状況・16日》

(木曾岬・伊曾島・赤須賀)

12日、赤須賀生産者で秋芽網初摘採。

木曾岬、伊曾島でも今週末より摘採可能となる見込み。

いずれも食害対策区。17日、25日共販出品予定。

秋芽、冷凍網、アサクサ、色調、伸びともに良好、

順調に生育中。

海況、注意点等

桑名(赤須賀)、鈴鹿(全地区)、中勢(東黒部、下御系、大淀)、鳥羽(菅島)で初摘採。

県内各地で摘採が始まっています。栄養塩量は伊勢湾内で回復基調にありますが、鳥羽地区では依然として低調な値が続いています。

桑名、年内共販への出品は10年ぶり。

桑名では今漁期より一部の生産者でカモ、魚類への食害対策として、試験的に防除網の設置を行っています。対策区では順調な生育が確認されており、今回摘採に至りました。

降雨後、今期最大寒波。

16日夜から県内降雨予報、その後、強い西風となり今期最大の冷え込みとなる予報です。栄養塩の供給には好条件となり、今後しばらくは好海況に期待が出来るそうです。

・ 共販情報 ・

12月17日(金) 第 2 回汐
(出品見込み数量)

桑名	1万枚 (赤須賀1)
鈴鹿	16万枚 (下箕田16)
南勢	62万枚 (今一色 62)
鳥羽	24万枚 (菅島24)
【合計】	103万枚

(12月16日正午時点)

・ 共販結果 ・

12月10日(金) 第 1 回汐

※()は昨年同期

枚 数 : 22万枚 (185万枚)

※スジアオリ 293kg

平均単価 : 15.32円 (14.97円)

《鳥羽地区の状況・15日》

(桃取)

現在養殖中。色調低下、伸びは鈍い。

初摘採は未定。早くとも20日以降となる見込み。

(答志)

現在養殖中。色調低下、伸びは先週より良い。

生育状況を見て20日に初摘採を予定。

(菅島)

秋芽網は現在2回目摘採生産中。色はやや浅い。

冷凍網は早ければ18日以降摘採可能となる見込み。

色調低下、伸びは鈍い。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader